

国指定藤前干潟鳥獣保護区

●藤前干潟保全の歴史

市民による15年以上に渡る保全活動の結果、1999年に藤前干潟がごみ埋立から守られました。2002年には国指定鳥獣保護区に指定され、その一部は「**ラムサール条約湿地**」登録となり、世界的にも渡り鳥にとって重要な干潟であることが認められました。名古屋市は市民と協力してごみ減量化取組を進め、環境に配慮した街を目指しています。



藤前干潟



稲永ビジターセンター

●稲永ビジターセンター

稲永ビジターセンターでは、地球を旅する**渡り鳥のくらし**や**藤前干潟の自然環境**や保全の歴史について学ぶことができます。

また、定期的に干潟と生きものとのつながりについて観察会を行っています。干潟に棲んでいるカニやトビハゼ、貝などを観察し、身近な自然環境を体感しませんか。



チュウシャクシギ



トビハゼ



チゴガニ

●藤前干潟活動センター

干潟にはアナジャコやトビハゼ、カニ、貝など120種類以上の生きものが棲んでいて、その一部は藤前干潟活動センターでも見ることができます。

また、干潟観察会やクリーンアップ活動などの**体験活動**を通して、干潟環境を「体感」し、ひとり一人が「気づく」こと、「発見する」ことを大切にしています。

ぜひ、藤前干潟の体験活動に参加してください。



藤前干潟活動センター



アナジャコ



干潟観察会